

ファームウェアバージョン更新履歴

- ・機種によりファームウェアバージョンの更新情報が異なりますので、ご使用機器の型番をご確認のうえ、下記対応表から適切な更新履歴をご参照ください。
- ・ユーティリティソフト(UTRRWManager.exe)を使用して、ファームウェアのバージョンを確認することができます。
- ・[ROMバージョンの読み取り]コマンドにより、制御マイコン用ファームウェアバージョンを確認することが可能です。
- ・各コマンドの詳細については、以下のドキュメントをご参照ください。

「UTR-S201シリーズ 通信プロトコル説明書」

ダウンロード先：

<https://www.product.takaya.co.jp/rfid/download/uhf.html>

【更新履歴 対応表】

シリーズ	分類	製品型番
UTR-S201 シリーズ	基板モジュール タイプ	UTR-S201
		UTR-S201-EVKIT
	ハンディタイプ	UTR-SHR201
	据え置きタイプ	UTR-SUN02-4CH
		UTR-SUN02V-8CH
		UTR-SUN02-8CH

● UTR-S201のファームウェア 更新履歴

ROM バージョン	更新時期	更新内容
1100USM01	2020/10/5	新規リリースバージョン
1120USM01	2021/2/22	・上位機器からのコマンド解析処理を修正し、ごく稀にリーダライタが無応答のままになる不具合を修正 ・1回のInventory処理で多くのRFタグを読み取った場合に、重複チェック用のバッファをオーバーランしてリーダライタが再起動する不具合を修正
2120USM01	2024/7/8	・「インベントリタイムアウト時間」の設定を廃止 ・「コマンドタイムアウト時間」に[UHF_BlockWrite2]コマンド使用時の[BlockWrite]コマンドと、[Read]コマンドを追加 ・「断線確認のタイミングと断線検知時の挙動」の仕様を変更 ・外部IOのチャタリング防止処理を修正 ・[UHF_SetSelectParam]コマンドの Target 値の初期値変更 (S2→SL) ・[UHF_SetInventoryParam]コマンドの Session 値の初期値変更 (S2→S0) ・コマンドを追加 - [UHF_GetHandle]コマンド - [RSSI フィルタ設定の読み取り]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の読み取り]コマンド - [RSSI フィルタ設定の書き込み]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の書き込み]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の書き込み]コマンド ・リーダライタの「キャリア出力時間」および「キャリア休止時間」の仕様を変更 ・「リーダライタの動作モード」を「FLASHデータ」に書き込んだ際に、次回電源投入時に正しく動作しない不具合を修正 ・「キャリアセンス」の処理を改善 ・個体のバラツキを考慮して、キャリアセンスの処理を改善

● UTR-SUN02-4CHのファームウェア 更新履歴

ROM バージョン	更新時期	更新内容
2040USM02	2021/11/30	新規リリースバージョン
2050USM02	2022/1/25	・外部IOのチャタリング防止処理を修正 ・コマンドを追加 - UHF_GetHandle - UHF_ThroughCmd
2051USM02	2023/1/20	・コマンドモード時キャリア異常のエラーコードが返るよう仕様変更
2052USM02	2023/5/15	・NACK応答のエラーコード1「ハード内部異常：64h」が返る条件の変更
2110USM02	2024/5/17	・コマンドを追加 - [RSSI フィルタ設定の読み取り]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の読み取り]コマンド - [RSSI フィルタ設定の書き込み]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の書き込み]コマンド ・リーダライタの「キャリア出力時間」および「キャリア休止時間」の仕様を変更 ・「リーダライタの動作モード」を「FLASHデータ」に書き込んだ際に、次回電源投入時に正しく動作しない不具合を修正 ・「キャリアセンス」の処理を改善
2120USM02	2024/7/8	・個体のバラツキを考慮して、キャリアセンスの処理を改善

● UTR-SHR201のファームウェア 更新履歴

ROM バージョン	更新時期	更新内容
2030USM05	2021/10/18	新規リリースバージョン
2050USM05	2022/1/25	・ 外部IOのチャタリング防止処理を修正 ・ コマンドを追加 - UHF_ GetHandle - UHF_ ThroughCmd
2121USM05	2025/1/10	・ コマンドモード時キャリア異常のエラーコードが返るよう仕様変更 ・ NACK応答のエラーコード1「ハード内部異常:64h」が返る条件を変更 ・ コマンドを追加 - [RSSIフィルタ設定の読み取り]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の読み取り]コマンド - [RSSIフィルタ設定の書き込み]コマンド - [アンテナ個別送信出力設定の書き込み]コマンド ・ リーダライタの「キャリア出力時間」および「キャリア休止時間」の仕様を変更 ・ 「リーダライタの動作モード」を「FLASHデータ」に書き込んだ際に、次回電源投入時に正しく動作しない不具合を修正 ・ 「キャリアセンス」の処理を改善 ・ リーダライタが無応答になる不具合を修正 ・ フラッシュメモリのデータが化ける不具合を修正

● UTR-SUN02V-8CHのファームウェア 更新履歴

ROM バージョン	更新時期	更新内容
2103USM06	2023/7/3	新規リリースバージョン
2110USM06	2024/5/17	・ リーダライタの「キャリア出力時間」 および 「キャリア休止時間」 の仕様を変更 ・ 「リーダライタの動作モード」 を 「FLASHデータ」 に書き込んだ際に、次回電源投入時に正しく動作しない不具合を修正 ・ 「キャリアセンス」 の処理を改善
2120USM06	2024/7/8	・ 個体のバラツキを考慮して、キャリアセンスの処理を改善

● UTR-SUN02-8CHのファームウェア 更新履歴

ROM バージョン	更新時期	更新内容
2120USM08	2024/7/8	新規リリースバージョン